

三年「ローマ字」	単元
氏名	年組番
12問	

1 次のローマ字をひらがなで書きましょう。

- (1) usi (うし) (2) tyōtyō (ちょうちょう) (3) syukudai (しゅくだい) (4) kitte (きって)

2 表を見ながら、□や○の中に文字を入れましょう。

- (1) ○me (a) (2) □okei (t) (3) ek○ (i) (4) ud○n (o)

3 次のひらがなをローマ字で書きましょう。

- (1) うま (uma) (2) はな (hana) (3) くるま (kuruma) (4) めだか (medaka)

じぶんだけのすてきなめいしを作ろう。



ふきだしの中に、当てはまる言葉をローマ字で書いてみましょう。ふきだしの中の言葉をもとにして、あなただけのすてきなめいしを作りましょう。『 』の中は、めいしにかき入れたいことを自由に考えて書いてください。

『nen, kumi』

3 -nen 4 -kumi

『namae』

Kitakyuu Tarou

『sukina benkyou』

kokugo

taiiku

『gakkō』

Himawari

syougakkō

『nigaoe』



『sukina tabemono』

kudamono

『syumi』

dokusyo

nawatobi

『hitokoto』

yorosikune!

『sukina dōbutu』

inu usagi

三年「ローマ字」

単元

氏名

年

組

番

9問

解答例

チャレンジシート③
チャンプ

解答例

チャレンジシート① 学ぶ

学習日 年 月 日

単元	年組番	問
三年 心にのこったことを、自分の言葉で表そう「モチモチの木」	氏名	

登場人物の人から気持ちをとらえる方法

- ① 会話文と地の文に着目しよう。
 - ・ 会話文・・・かぎ(「)でしめしている人物の言葉
登場人物の考えや思いがそのまま表れていることが多い。
 - ・ 地の文・・・会話文でない他のところ
地の文の人物の様子や表情、行動を表しているところには、その人物の人から気持ちが表れているところがある。
- ② 登場人物どうしの会話や行動をくわへよう。

文章を引用して自分の考えを表す方法

- ① 引用の意味
 - ・ 引用・・・本に書かれていることを文章や話の中で用いること
- ② 引用のしかた
 - ・ 元の言葉や文でそのまま使う。
 - ・ かぎ(「)でくくると、他と区別できるところがある。
 - ・ 出典を明らかにする。

☆ 「モチモチの木」の作者はだれでしょう。教科書104ページを見て、書きましよう。

斎藤 隆 介(さいとう りゅうすけ)

☆ 「モチモチの木」の作者の書いたほかの作品を読んだことがありますか。教科書119ページを見て、題名を書きましよう。

「かみなりむすめ」「花さき山」「ぶき」「半日村」「ニコ」など、読んだ作品の題名を書く。

解答例

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

単元	年組番	11問
三年 心にとったことを、自分の言葉で表そう「モチモチの木」	氏名	

教科書104ページから106ページ3行目までを読んで次の問題に答えましょう。

1 語り手は、豆太のことを どう言っていますか。

まったく、豆太ほど、おくびょうなやつはいない。

2 1のように言っているのは どうしてですか。

もう五つのもなったのに、夜中で一人でせっちんにも行けないから。

3 じさまは、真夜中でも豆太にどうしてくれますか。



豆太が「じさまあ。」って、どんなに小さな声で言っても「しよ
うべんか。」と、すぐ目をさましてくれる。

4 じさまは、豆太をどう思っているか、わかる文を書きぬきましょう。

とうげのりょうし小屋に、自分とたった二人でくらしている豆太がかわい
そうで かわいかった。

5 豆太のおとうやじさまは、どんな人ですか。一つ選んで、○をつけましょう。

① () おくびょうな人

② () こわい人

③ () ときょうのある人

解答例

チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

単元	年組番	7問
三年 心にのこったことを、自分の言葉で表そう「モチモチの木」	氏名	

教科書109ページ5行目から114ページ7行目までを読んで次の問題に答えましょう。

1 豆太は、なぜ目をさましたのですか。

頭の上で、くまのうなり声が聞こえたから

2 豆太は、なぜ医者様をよびに行こうと思ったのですか。

じさまが、たたみに転がって歯を食いしばって、すぐくうなるから

3 なきながら、ふもとの医者様へ走る豆太のすがたを読んで、豆太の人がらについて、自分の思ったことを書きましょう。

(例) じさま思いでやさしい

4 齋藤隆介さんの作品の中から一つを選んで読み、次のような内容でポスターをつくりましょう。



題名	花さき山
一番心にのこったこと	にんげんがやさしいことをすると、花がさくことが心に残りました。
どこを読んで、それが心にのこったのか (文章の引用)	この花は、ふもとの村の にんげんが、やさしいことをひとつすると ひとつ さく。 あや、おまえの あしもとに さいている 赤い花、それは おまえが きノウ さかせた 花だ。

単元	三年「ありがとう」をつたえよう
氏名	
年組番	
4問	

1 手紙の型に合わせて下の内容を結んで、手紙を完成させましょう。

はじめの あいさつ	本文	後づけ
この間は、わたしたちのしつものに答えてくださって、ありがとうございました。商品のならべ方や、はたらいっている人たちの思いがよく分かりました。	七月一日 内田 高広 様 大田 あすか	これからもお体に気をつけて、おすごしくください。さようなら。
むすびの あいさつ	あつい日がつづいていますがお元気ですか。先週の社会科の学習でお話をうかった北九小学校三年二組の大田あすかです。	

2 教科書の86ページを見て、あて名の書き方を練習しましょう。

郵便はがき

8038510

福岡県北九州市小倉北区
大手町一番一号

北九 花子 様

福岡県北九州市小倉北区
浅野一丁目一番一号

小倉 太郎

8020001

自分が手紙を出したい相手のじゆうしよを調べて、書いてみましょう。

じゆうしよや相手の名前は、できるだけ漢字で書きましょう。

単 元

年 組 番

4問

三年「ありがとう」をつたえよう

氏 名

1 おねがいの手紙やお礼の手紙を書いてみましょう。

後 づ け			結びのあいさつ	本 文	はじめのあいさつ
内 田 高 広 様	○	六 月 一 日	○いそがしいところをすみませんが、おへんじをよろしくおねがいいたします。	○わたしたちは今、社会科の学習で買い物によく行っていたのが、スーパーマーケットがよかったです。そこで、スーパーマーケットがよくなりました。おしえてもらいたいのですが、しつもんさせていただけますか。	○わたしたちは今、社会科の学習で買い物によく行っていたのが、スーパーマーケットがよかったです。そこで、スーパーマーケットがよくなりました。おしえてもらいたいのですが、しつもんさせていただけますか。
大 田					
あ す か					

教科書85ページの例を見ながら、書いてみましょう。(う)ついてもよいです。(相手)に失礼のないよう、文のおわりは、「です」「ます」「ございます。文字のまちがいを言葉にかいに気を付けて、ていねいに読みかえしましょう。

後づけは、日づけ、自分の名前相手の名前、はじめの番で、書く(う)ついてもよいです。(相手)に失礼のないよう、文のおわりは、「です」「ます」「ございます。文字のまちがいを言葉にかいに気を付けて、ていねいに読みかえしましょう。

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

単元	年組番	7問
三年 場面のようすを思いうかべ、音読しよう 「きつつきの商売」	氏名	

○ 教科書12～15ページの4行目を物語を読んで、次の問題に答えましょう。

1 まっさきにやって来たのは、だれでしたか。

() 茶色い耳 () をぴんと立てた () 野うさぎ () 。

2 野うさぎは、どのようにしながらメニューから音をえらびましたか。

きつつきのさし出したメニューを () じっくりながめて () 、
メニューの () いちばんはじっこ () をゆびさしながら。

3 きつつきは、野うさぎをどこに立たせましたか。また、きつつきは、どこに止まりましたか。

野うさぎ () 大きなぶなの木の下 ()
きつつき () 木のとっぺん近くのみき ()

4 「きつつきも、うっとり聞いていました。」は、どのように音読するとよいでしょう。一つに○をつけましょう。

- () 早口で、楽しそうに読む。
- () 小さな声で、悲しそうに読む。
- (○) ゆっくりと、気持ちよさそうに読む。

チャレンジシート② ジャンプ

学習日 年 月 日

三年 場面のようすを思いうかべ、音読しよう 「きつつきの商売」	単 元	年 組 番	6問
氏 名			

○ どんな動物がどんなお店を開いたら楽しいと思いますか。考えてみましょう。

<例>

動物 (りす)

動物の持ちよう① (ふさふさのしっぽ)

動物の持ちよう② (クルミを食べる)

お店の名前

りすのそうじや

ふさふさのしっぽで、おうちの前や家の
中をきれいにササツとはきます。

どんなうちでも、一けんニクルミ!
ぜひこの機会にお立ち寄りください。

動物 ()

動物の持ちよう① ()

動物の持ちよう② ()

お店の名前

楽しいお店はできたかな。

書けたらお家の人によんでいただきましょう。

三年 漢字の音と訓 <small>おん くん</small>	単元	氏名	年組番
19問			

1 次の——線部分の読み方を右がわに書きましょう。そのとき、「音」の読み方はかたかなで、「訓」の読み方はひらがなで書きましょう。

(1) ア 人 生 (ジン) イ 人 間 (ニン) ウ 人 な み (ひと)

(2) ア 小 学 校 (シヨウ) イ 小 小 学 校 (こ) ウ 小 小 学 校 (ちい)

(3) ア 月 見 (つき) イ 月 小 学 校 (ゲツ) ウ 五 月 (ガツ)

(4) 数 字 を す ば や く 数 える。 (スウ) (かぞ)

(5) 開 店 と 同 時 に、ド ア が 開 いた。 (カイ) (ひら)

(6) 図 表 を つ か っ て、分 かり や す く 表 す (ヒョウ) (あらわ)

(7) 音 楽 室 から、楽 しい 音 が 聞 こ える。 (オン) (おと)

(8) 朝 食 を ゆ っ く り 食 べ る。 (シヨク) (た)

三年 漢字の音と訓		単元
氏名		年組番
20問		

1 教科書上巻135ページ〜138ページの「これまでに習った漢字」を見て、音と訓が入った漢字を探し、音読みと訓読みを使った文を作りましょう。

〈れい〉

岸	
訓	音
きし	ガン
文	文
ボートを川岸につけるのは、大変だった。	昨日、海岸で、きれいな貝をひろった。

(1)

訓	音
文	文

(2)

訓	音
文	文

(3)

いくつ書けたかな
書いた文をお家の人に読んでいただきました

訓	音
文	文

(4)

訓	音
文	文

単元

三年 言葉について考えよう

「言葉を分類する」

氏名

年

組

番

「分類」って

いろいろなものがあるとき、その中の、同じとくちようをもつものどうしをまとめると、全体をいくつかの集まりに分けることができます。

これを分類ぶんれいといいます。

何を表す言葉なのかに目を向けた分類



動きを表す言葉

- 投げる
- すわる
- 走る
- 立つ
- 守る
- 書く

様子を表す言葉

- うれしい
- くやしい
- 大きい
- 青い
- 悲しい
- 悪い
- 赤い

物や事を表す言葉

- 音楽会
- ボール
- ノート
- 学校
- 遠足

うれしい	悪い	青い	学校
くやしい	赤い	守る	遠足
大きい	悲しい	書く	走る
ノート	音楽会	立つ	
ボール	投げる	すわる	

言葉にはさまざまな分け方がありますね。
言葉を分類すると、使い方や意味のちがいがよく分かります。



解答例

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

単元	三年 言葉について考えよう 「言葉を分類する」	年 組 番	19問
----	----------------------------	-------	-----

1 次の□の中にある言葉を、何を表す言葉なのかに目を向けて、「動きを表す言葉」「様子を表す言葉」「物や事を表す言葉」に分類して表に書きましょう。

図書館 遊ぶ 楽しい 白い 強い ラケット あるく 運動会 そうじ
バット おもしろい 苦しい 飛ぶ スーパーマーケット 市役所

何を表す言葉なのかに目を向けた分類

動きを表す言葉

遊ぶ
あるく
飛ぶ

様子を表す言葉

楽しい
白い
強い
おもしろい
くるしい

物や事を表す言葉

図書館
ラケット
運動会
そうじ
市役所
バット
スーパーマーケット

2 次の文の【 】の中の言葉は、「動きを表す言葉」「様子を表す言葉」「物や

事を表す言葉」のどれが入るでしょうか。下の□からえらび、()の中に、
記号（ア、イ、ウ）で答えましょう。

- (1) 友だちといっしょに公園で【遊ぶ】。(ア)
- (2) 図書館で本を【読む】。(ア)
- (3) 宿題プリントに【名前】を書く。(ウ)
- (4) 【明るい】電球につけかえる。(イ)

ア 動きを表す言葉

イ 様子を表す言葉

ウ 物や事を表す言葉

解答例

チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

単 元

年

組

番

4問

三年 言葉について考えよう

「言葉を分類する」

氏 名

問 「動きを表す言葉」「様子を表す言葉」「物や事を表す言葉」を使いながら、次の絵にかかれたことを、文で表しましょう。

<れい>



動きを表す言葉

あける うたう

様子を表す言葉

大きな 楽しそうに

物や事を表す言葉

口 かえる

① 大きな口を あける。

② かえるが、 楽しそうに うたう。

動きを表す言葉

解答例 たべる おしやべりをする

様子を表す言葉

解答例 楽しく おいしそうに

物や事を表す言葉

解答例 友達 遠足 お弁当



<解答例>

遠足のお弁当を おいしそうに 食べる。
友達と 楽しくおしやべりをする。

解答例

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

三年「修飾語」	単元	氏名	年組番	13問

1 示している言葉を使って、主語と述語に修飾語をつけて、よく分かる文にしましょう。

(1)

いつ きのう

どのように 一度に

どの 庭の

花が、

さいた。

どんな 赤い

どのくらい 五十本くら

らい

2 □にあう修飾語を自分で考えて書きましよう。

(1)

いつ 朝

弟が、

何を 鳥を

見た。

(2)

どのの となりの

ねこが、何を ねずみを

どのように とおように

おいかけた。

(3)

いつ きのう

どんな 大きな

花びんが、どのように こなごなに

われた。

解答例

チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

三年「修飾語」	単元
氏名	年組番
3問	

1 カードをならびかえて、よく分かる文にしましょう。

(1)

楽しく
きのう
校歌を
教室で
わたしは
うたった

わたしは、きのう 教室で 校歌を 楽しく うたった。(校歌を教室で等も可)

(2)

花を
母は
五月
色とりどりの
おばあちゃんに
おくれた

母は、五月 おばあちゃんに 色とりどりの 花を おくれた。(色とりどりの花をおばあちゃんに等も可)

2 主語と述語を決めて、自分で□に合う修飾語を考えて書きましょう。

主語

わたしは

給食時間

おいしい

カレーライスを

食べた。

述語

単元		氏名	年組番	問
三年「国語辞典のつかい方」				

いつ 使うの

「言葉の意味」が分からない

「言葉の使い方」を知りたい

すぐに国語辞典を手にとろう!!!

「漢字での書き表し方」を調べたい

自分の力でみつけよう

※国語辞典に取り上げられている言葉は、「見出し語」と呼ばれています。

見出し語の ならび方

どこに言葉がかかっているか、すばやくみつけることができるようになるろう。

言葉〈見出し語〉のならび方

- ① 五十音順(「つめ」・「はしら」を使いましょう)
- ② 「は」「ほ」「ば」の順。
- ③ 「ひらがな」は「かたかな」より前にある。
- ④ 「かたかな」の「ー」(のばす音)は「あ・い・う・え・お・」におきかえて。小さい「や・ゆ・よ・つ」は、大きい字の後に。
- ⑤

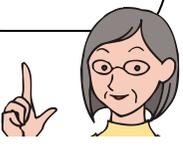
1 つぎの言葉は、どちらが先に出てくるでしょう。

- ・「いちじく」と「いちご」 () いちご ()
- ・「すいとう」と「すいどう」 () すいとう ()
- ・「びょういん」と「びょういん」 () びょういん ()

言葉を調べることができる辞典は、国語辞典だけではありません。「漢字辞典」「ことわざ辞典」「名言辞典」もあるのです。



国語辞典には、身近な言葉の意味も分かりやすく書かれています。思いついた言葉をどんどん調べて、辞書を引くことになれていきましょう。



三年「国語辞典のつかい方」	単元	年組番	5問
氏名			

1 見出し語(辞典に取り上げられている言葉)にしましょう。

文の中で、いろいろに形を変える言葉は、そのままでは辞典にはのっていない。見出し語にしてから調べましょう。

例 ①「遊んでいる」↓「遊ぶ」

②「かわいかった」↓「かわいい」

③「にぎやかな祭り」↓「にぎやか」

※ 言い切りの形にするとよいですね。

つぎの線を引いた言葉の見出し語を に書いて国語辞典で意味を調べましょう。

(1) くちばしでたたきました。

意味

たたく

(2) きれいな音ではないけれど、

意味

きれい

(3) トマトの実が赤くなる。

意味

あかい

※ 意味を知っている言葉が、辞典でどのように説明されているか調べることができます。辞典のよさがわかります。

2 つぎの線を引いた言葉を国語辞典で調べ、どの意味が当てはまるか考えましょう。

(1) 姉が、あたたかいお茶をくれた。(つめたくなくて、おんどがほどよい。)

(2) 図書館まで行くには、二十分はかかる。(時間がひつようとなる。)

※ その言葉を使ったみじかい文をヒントにするといいですよ。

三年「国語辞典のつかい方」	単 元
氏 名	年 組 番
13問	

1 線を引いた言葉の意味を国語辞典で調べ、あてはまる漢字を後ろのから見つけましょう。

- (1) スープがあついたので、すこしさまそう。 () 熱い ()
- (2) 今年の夏は、とてもあついたので毎日プールに行こう。 () 暑い ()
- (3) 国語辞典ぐらいのあつい本を読んだ。 () 厚い ()

厚い ・ 暑い ・ 熱い

※ 読みが同じとき、画数が少ない順にならんでいます。

2 国語辞典を引く練習をしましょう。

思いついた言葉を調べましょう。「調べた言葉に○をつけましょう。ほかに調べた言葉を()の中に書きましょう。」

- (1) 教室にあるもの ()
- 黒板・まど・ろうか・ぞうきん・ランドセル・じょうぎ
- (2) 植物や動物の名前 ()
- あさがお・ひまわり・ほうせんか
- 犬・ねこ・たぬき・ぞう・さる ()
- (3) 校区の中で見かけたもの ()
- 池・道路・郵便局・橋・川・しんごうき・電車・おうだん歩道

3 いろいろな言葉集めをしましょう。

- (1) はんたいの意味をもつ言葉 ()
- 広い↓ () せまい () 大きい↓ () 小さい ()
- (2) 外国から来た言葉 ()
- ビロード () ポルトガル語 () パン () ポルトガル語 ()
- プラチナ () オランダ語 () カルテ () ドイツ語 ()

単元	年組番	問
三年 まとまりをとらえて読み、かんそうを話そう 「言葉で遊ぼう」「こまを楽しむ」	氏名	

段落とまとめ
だんらく

○段落・・・文章を組み立てているまとまりのことです、はじめを一字下げで表す。
 それぞれ、ひとまとまりのないようが書かれている。
 ○組み立て・・・「はじめ」「中」「おわり」
 (大きなまとまりに分かれている。)
 一つの段落でできていることも、いくつかの段落があつまっ
 てできていることもある。



まとまりをとらえて読むと、ないほうがよく分かりますよ。

組み立て(言葉で遊ぼう)

はじめ	「問い」	①言葉遊びには、ほかにどのようなものがあるのか。 どのような楽しみ方をするのか。
中	「問い」にたいする「答え」	②しゅれ ③回文 ④アナグラム ↓ それぞれの段落で、下の順番で「問い」にたいする「答え」を書いています。 <ul style="list-style-type: none"> 言葉遊びの名前と説明 ↓ どんな遊びかを例をあげてくわしく説明 ↓ 楽しさ
おわり	ぜんたいのまとめ	⑤三つの言葉遊びとその楽しさをまとめている。

次のことも気をつけておきましょう。
 ・時間を表す言葉やじゅんじよを表す言葉、わけを表す言葉に気をつけて読む。
 ・絵や写真と文章を合わせて読む。
 ・書かれていることと、自分の知っていることをつなげて読む。
 (教科書7ページを読みましょう。)



教科書50ページや127ページに、みなさんが楽しく読める本がのっています。段落やまとまりに気をつけながら、読んでみましょう。「たんぼのちえ」をもう一度読み返すのもよいですね。

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

単元	年組番	14問
三年 まとまりをぐらえて読み、かんそうを話そう 「言葉で遊ぼう」「こまを楽しむ」		
氏名		

1 教科書の42〜43ページの1行目を読んで、「こまを楽しむ」の「問い」を二つぬきだしましょう。

ど	ん	な	こ	ま	が	あ	る	の	で	し	よ	う	。
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

ど	ん	な	楽	し	み	方	が	で	き	る	の	で	し	よ	う	。
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

2 教科書の43ページの2行目から47ページの4行目を読んで、段落ごとに「問い」の「答え」を二つずつ書きましょう。

段落	こまの名前	こまの楽しみ方
②	色がわりこま	回っているときの色を楽しむこま。
③	鳴りこま	回っているときの色を楽しむこま。
④	さか立ちこま	とちゅうから回り方がかわり、その動きを楽しむこま。
⑤	たたきこま	たたいて回しつづけることを楽しむこま。
⑥	曲こま	曲芸で使われ、おどろくような所で回して、見る人を楽しませるこま。
⑦	ずぐり	雪の上で回して楽しむこま。

単元		年 組 番	4問
三年 まとまりをとらえて読み、かんそうを話そう 「言葉で遊ぼう」「まきを楽しむ」			
氏名			

こん虫とふれ合おう

① みなさんは、こん虫は好きですか。モンシロチョウは、白くてかわいいですね。身の回りには、たくさんのおこん虫がいます。では、どんな虫がいるのでしょうか。また、どんな色をしているのでしょうか。

② シオカラトンボは、空をとぶこん虫です。青い色をしています。水辺にとんできて、たまごをうみます。

A

③ 、身の回りには、たくさんのおこん虫がいます。色は、さまざまですが、体のつくりはみんな同じです。みなさんも、たくさんのおこん虫を育て、ふれあってみましょう。

③は、まとめの段落です。□に合う言葉をえらんで () に書きましよう。

- ・ かし
- ・ また
- ・ このように
- ・ それで
- ・ またしても

1 上の文章を読んで、答えましよう。

(1) ①の中から、問いを二つ見つけて、書きましよう。

- () どの虫 () がいるのか。
- () どの色 () をしているのか。

(2) 「問い」の「答え」になるように、A に文章を書きましよう。

テントウムシは、丸い形をしたこん虫です。赤い色に黒い点々があります。

アブラムシのいる草にとまっています。

「問い」は、「どんな虫がいるか。」「どんな色をしているか。」「です。一文目に、こん虫の名前とその虫のせつめいが書いてあり、二文目には、その虫の色が書いてあれば、せいかいです。三文目に、さらにくわしいせつめいがある」と、さらによいです。

①段落の「問い」の答えとして、②段落に二つの例をあげています。(1)は、あなたの答えです。(2)それをうけて、③段落では「このように」と例でのべたことをまとめる段落になっています。

() 「このように」

()

単元	三年 せつめいのくふうについて話し合おう「すがたをかえる大豆」	年組番	2 問
氏名			

文章全体の組み立て

「はじめ」―これからせつめいする話題を、おおまかにしめしている。
 「中」―「はじめ」にしめた話題について、具体的なれいをあげて、せつめいしている。
 「終わり」―全体をまとめている。

せつめいの中心になる言葉や文をとらえる

段落の中で、中心になる言葉や文を見つけるときは、くり返し出てくる言葉や、問い・題名とつながりのある言葉などに気をつけましょう。

絵や写真を使ってせつめいする

何かをせつめいする文章では、絵や写真を使って、読む人にならないようを分かりやすつたえようとする場合があります。
 文章だけではそうぞうしにくいもののせつめいに、絵や写真を使うと、分かりやすくなります。

1 教科書30〜35ページを読んで、文章全体の組み立てについて考えましょう。

- (1) 「はじめ」は、何ページ何行目までですか。(31ページ12行目)
- (2) 「終わり」は、何ページ何行目からですか。(35ページ3行目)

せつめい文を読む時には、文章を「はじめ」、「中」、「終わり」に分けて、おおまかな組立てを考えると、よく分かりますよ。



単元	年組番	10 問
三年 せつめいのくふうについて話し合おう「すがたをかえる大豆」	氏名	

1 教科書32〜35ページ2行目を読んで、どんな順序で、説明していますか。

答え (手をくわえて、おいしく食べるくふうの分かりやすさ) の順

2 「中」の部分を読んで、五つのおいしく食べるくふうと食品を、例にならなくて、読み取りましょう。

例 (大豆をそのかたちのままいたり、にたりして、やわらかく、おいしくする) くふう

食品 (豆まきを使う豆、に豆)

(1) (こなにひいて食べる) くふう

食品 (きなこ)

(2) (大豆にふくまれる大切なえいようだけを取り出して、ちがう食品にする) くふう

食品 (とうふ)

(3) (目に見えない小さな生物の力をかりて、ちがう食品にする) くふう

食品 (なつとう、みそ、しょうゆ)

(4) (取り入れる時期や育て方) をくふうした食べ方

食品 (えだ豆、もやし)

1番の問題は、「はじめ」の部分をしっかり読んで答えましょう！答えは、文章に書かれている言葉で答えてくださいね。



チャレンジシート③ ジャンプ

単元	年組番	3 問
三年 せつめいのくふうについて話し合おう「すがたをかえる大豆」	氏名	

1 教科書42ページの「いろいろなすがたになる米」を読んで、「中」では、何が、どんな順序で、書かれているか左の表にまとめましょう。

おいしく食べるくふう	食品
その形のままたいて食べる	ごはん
むして食べる、	もち
こなにして食べる	白玉

2 左の文章を「はじめ」、「中」、「終わり」の三つに分けます。「中」と「終わり」の最初の二文字を書きましょう。

「中」――「まず」() ・ 「終わり」――「この」()

私の大好きなラーメン

黒瀬 宏道

私が一番好きな料理は、ラーメンです。一言でラーメンと言っても、いろいろな種類があります。

まず、豚骨ラーメンがあります。豚の骨を長い時間、煮込んだこつてりとしたスープです。私の一番好きな店は、「久留米ラーメン」の老舗(古くからある店)で、二十四時間営業のA店です。

次に、醤油ラーメンがあります。小魚やカツオブシ等でダシを取り、醤油を加えたあっさりとしたスープです。私が子どもの時に、父によく連れて行ってもらった千葉県の「竹岡ラーメン」を代表するB店が、今でも懐かしく最も好きです。

また、味噌ラーメンがあります。豚骨等で取ったダシに、味噌を溶いた味わい深いスープです。一番おすすめの店は、味噌ラーメンを最初に作ったとされる北海道の札幌市にあるC店です。さらに、塩ラーメンがあります。キャベツやタマネギなどの野菜やリングゴなどの果物を煮込んだヘルシーなスープです。東北旅行で訪ねた「喜多方ラーメン」の名店であるD店が一番のお気に入りです。

このように、様々な土地に、いろいろなラーメンがあります。

単 元	年 組 番	14 問
三年下 せつめいのくふうについて話 し合おう「すがたをかえる大豆」	氏 名	

すがたをかえるたまご

多くの人がほとんど毎日口にしてているものの一つに、たまごがあります。たまごは、さまざまな食べ方ができる食べ物です。たまごには、どんな食べ方やりようがあるでしょう。

いちばんかんたんな食べ方は、そのまま生で食べる食べ方です。たまごのからをわって中身をうつわに入れ、それに、しょう油をかけてかきまぜて、あついごはんにかけると、たまごかけごはんになります。

次に、ゆでる食べ方があります。ゆでると、ゆでたまごになります。からをむいて、しおをかけてそのまま食べたり、つぶして、マヨネーズとまぜてパンにはさんでサンドイッチにして食べたりすることができます。

その次に、にて食べる食べ方があります。からをむいたゆでたまごをつゆにつけてになると、おでんになります。肉ややさいを入れたしる物に、といたたまごをかけていると、たまごとじになります。とり肉をたまごとじて、ごはんの上のにせると、親子どんぶりになります。また、やく食べ方があります。たまごをわって、油をひいたフライパンに落としてやくと、目玉やきになります。といたたまごを少しずつフライパンに流してやいていくと、たまごやきになります。

それから、いためる食べ方があります。たまごをわって、バターをとかしたフライパンに落としてかきまぜていためると、スクランブルエッグになります。

さらに、といたたまごにだじじるややかまぼこ、しいたけなどを入れて、むすと茶わんむしになります。

これらのほかに、白味だけをかきまぜてつくるメレンゲもあります。メレンゲは、ケーキづくりに使われます。

このように、たまごには、いろいろな食べ方やりようがあります。昔から、たまごには、たくさんおいしいものがあると言われ、たいせつにされてきました。たまごのいろんな食べ方を考え出した昔の人々のちえにおどろかされます。

1 右の文章を「はじめ」、「中」、「終わり」の三つに分けます。

「中」と「終わり」の最初の五文字を書きましよう。

「中」――(いちばんか)

「終わり」――(このように)

2 「中」は、どんな順序で書かれていますか。

(かんたんな食べ方の順)

3 食べ方とりようりの名前を次の表にまとめましよう。

食べ方	料理名
(例)そのまま	たまごかけごはん
ゆでる	ゆでたまご たまごサンドイッチ
にる	おでんのだまご たまごとじ 親子どんぶり
やく	目玉やき たまごやき
いためる	スクランブルエッグ
むす	茶わんむし

4 これらのほかに、たまごを使ったりようりにどんなものがありますか。食べ方とりようりの名前を入れて二十五字以内で一文にまとめて書きましよう。

やく食べ方で、オムレツがあります。

解答例

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

三年「食べ物のひみつを教えます」	単元	年 組 番	7問
氏名			

★ 次の組み立て表と作文を読んで、答えましょう。

魚は、昔から日本で多く食べられてきました。そのため、魚には、いろいろな食べ方のくふうがあります。

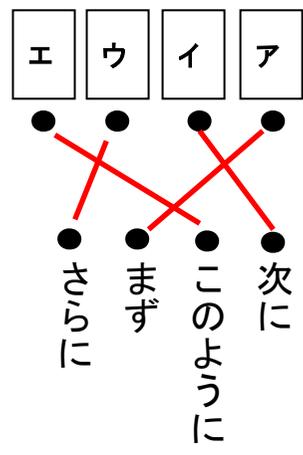
① **ア**、ほして食べるくふうです。ほすと、長くほぞんできません。いかを太陽の光に当ててほしたものが、**するめ**です。ふかひれは、サメのひれをほしたものです。

② **イ**、小さい魚を生地きじにまぜて焼いて食べるくふうがあります。すりつぶしたえびを生地にまぜてうすく焼いたものが、**えびせんべい**です。

③ **ウ**、魚のすり身を練ってちがう食品にするくふうです。すり身を板につけてむしたものが、**かまぼこ**です。すり身をほうにまきつけて焼いたものが、ちくわです。

エ、魚は、くふうされているのりなすがたになって食べられています。えいようたっぷりの魚をたくさん食べてください。

1 **ア**、**エ** に合うことばを線で結びましょう。



2 ①～③に合う写真に番号を書きましょう。

書かれてあるれいに合う写真を選んでいれば正答。文章だけではそうぞうしにくいものは、絵や写真を使うと分かりやすくなります。



三年「食べ物のひみつを教えます」	単元	年組番	4問
氏名			

1 組み立て表を見て、① ② に入る文章をつ

【組み立て表】
組み立て表に書かれたことがらをきちんと入れて文章に書かれていれば正答。赤と青の部分をよく見比べてみてください。





牛乳は、子牛を育てるために母牛が出す乳（ミルク）です。牛乳には、いろいろな食べ方のくふうがあります。

まず、牛乳をにて食べるくふうです。さとうを入れてになると、いちごやかき氷にかけて食べる練乳になります。



①



②



かびの力をかりたものが、チーズです。種類によっては、一年以上かけて作られるものもあります。

このように、牛乳は、くふうされていろいろなすがたになって食べられているのです。えいようたっぷりの牛乳をすきになってください。

②	①	中	はじめ
<p>(れい文) 目に見えない小さな生物の力をかりて、ちがう食品にするくふうです。乳酸菌の力をかりたのが、ヨーグルトです。</p>	<p>次に、(ア) えいようを取り出して食べるくふうがあります。取り出した後、かきまぜて作られたものが、(イ) 生クリーム(ヤ) バター(ア)です。</p>	<p>○ まとめを書く。</p> <p>(ヨーグルト・乳酸菌) (チーズ・かび)</p> <p>・ 牛乳をおいしく食べるくふうと、食品のれいを書く。</p> <p>・ いる (練乳)</p> <p>・ えいようを取り出す (生クリーム・バター)</p> <p>・ 目に見えない小さな生物の力をかりる</p>	<p>○ 母牛が出す乳が牛乳</p>